

原文

器械製糸生産の発展の時期について誤解するおそれのある表現である。

アメリカ向けの重要な輸出品である生糸^{きいと}の生産は、1894 年ころから簡易^{かんい}な
器械製糸^{きかいせいし}生産が長野や山梨を中心に発展した。
(→p.22回)

修正文

関東農村の製糸業は、日清戦争のころから、アメリカ向け輸出にささえられ
て、器械製糸^{きかいせいし}が、従来の座繰^{ざくり}製糸を上回るようになった。
(→p.22回)